

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 447 号	氏名	中澤 紀子
学位審査委員	主査 中根 秀之 副査 篠原 一之 副査 森内 浩幸		
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価</p> <p>本研究は、中学生における精神病様症状体験を経験したものの頻度や社会生活における満足感との関係、精神障害への早期介入の可能性について明らかにしようとしたもので、目的は十分に妥当である。</p>			
<p>2 研究手法に関する評価</p> <p>中学生を対象に疫学的研究手法により、標準化された評価尺度を包含した質問紙を用いた調査を行った。5374 人を対象とした大規模調査であり、かつ種々の標本選択バイアスを可能な限り除外するようにデザインし、更に適切な統計学的解析法で解析したもので、研究手法も妥当である。</p>			
<p>3 解析・考察の評価</p> <p>上記手法で解析した結果、中学生における精神病様症状体験を経験したものは 16.4%であり、彼らが情緒的な苦悩や家族関係における生活の質に何らかの支障を抱えていることを明らかにした。今後の精神病の発症メカニズムの解明および早期介入・予防への貢献が大いに期待される。</p>			
<p>以上のように本論文は、精神病の進展メカニズム解明に関する研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			